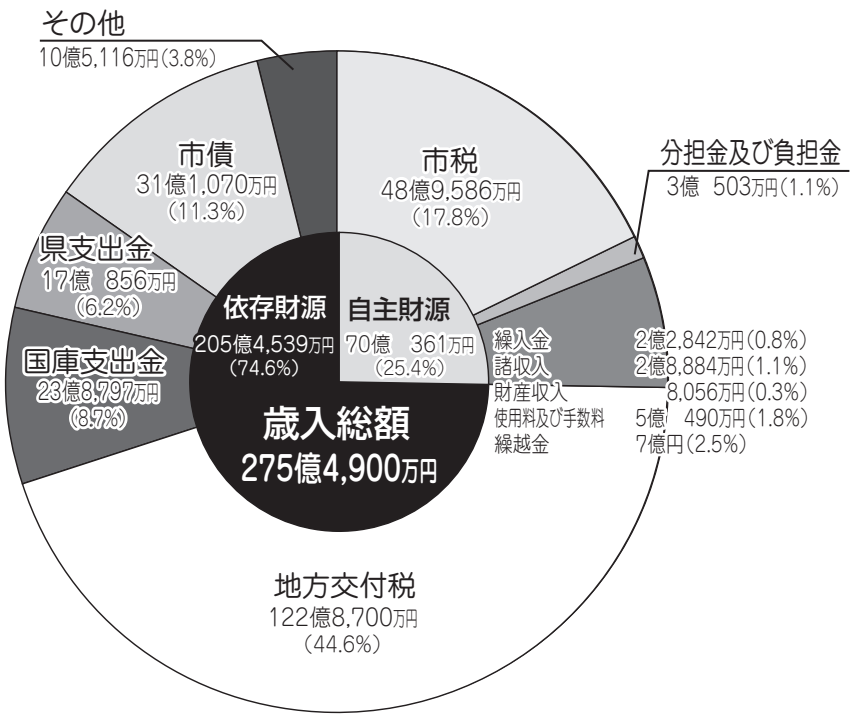
特集

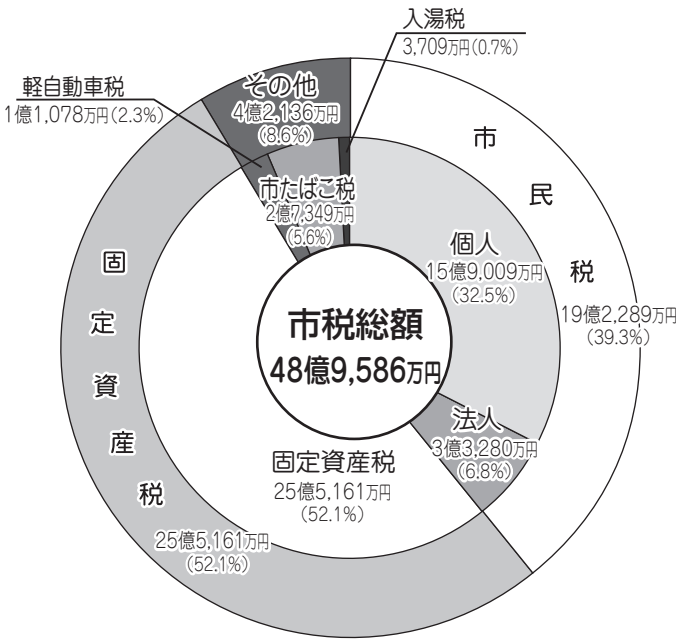
平成27年度 当初予算

一般会計4年ぶりの増額!!

歳入の内訳



市税の内訳



総　　額……	498億5,078万円
一般会計……	275億4,900万円
特別会計……	168億5,628万円
企業会計……	54億4,550万円

次の7つを柱とした予算編成

- **産業・雇用**（地域資源や高速交通網の優位性を活かして産業を育てるまち）
- **環境・防災・社会基盤**（美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち）
- **健康・福祉**（支えあい助け合う安心のまち）
- **教育・文化・人づくり**（香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち）
- **自治・まちづくり**（市民と行政の協働により自律するまち）
- **地域振興**（個性あふれる地域づくりを推進するまち）
- **行財政改革**（身の丈に合った行財政体制の確立）

郡上市の平成27年度予算の総額は、約499億円。そのうち福祉、医療、教育や道路整備など、みなさんにとって基礎的な行政サービスを行う一般会計が約275億円となっています。

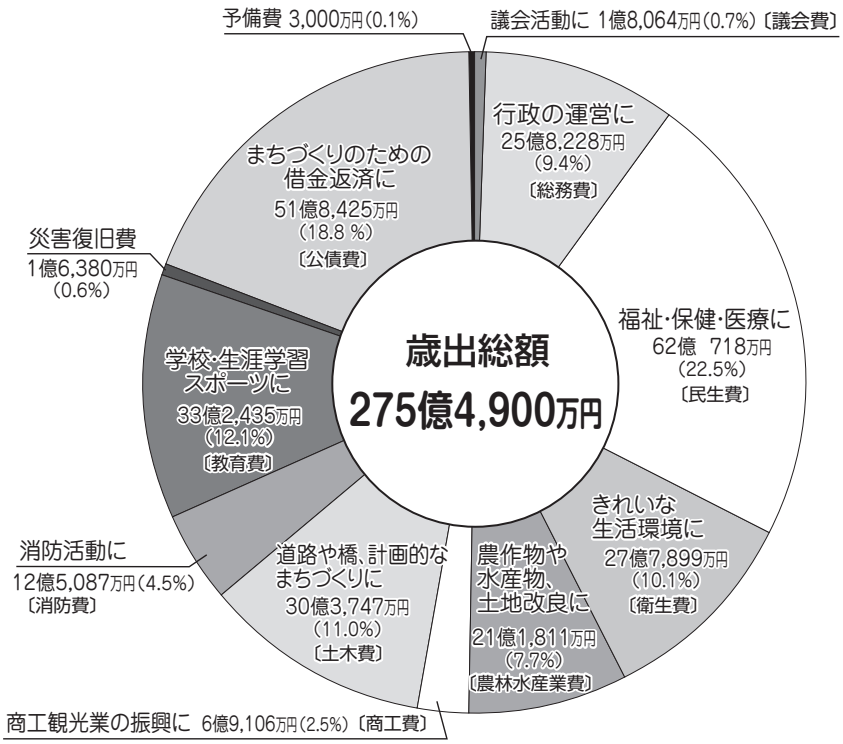
平成26年度の当初予算に比べて、一般会計で0・7％の増となっています。

一般会計の歳入のうち、市税は48億9、586万円（前年度比0・7％減）、国庫支出金は、学校施設環境改善交付金や社会保険税番号制度システム整備費補助金の増などにより23億8、797万円（同10・7％増）、地方交付税は合併算定替の段階的縮減などにより122億8、700万円（同1・9％減）を見込んでいます。市債は、平成30年度まで発行可能な合併特例債の積極的な活用により、31億1、070万円（同7・3％増）となっています。

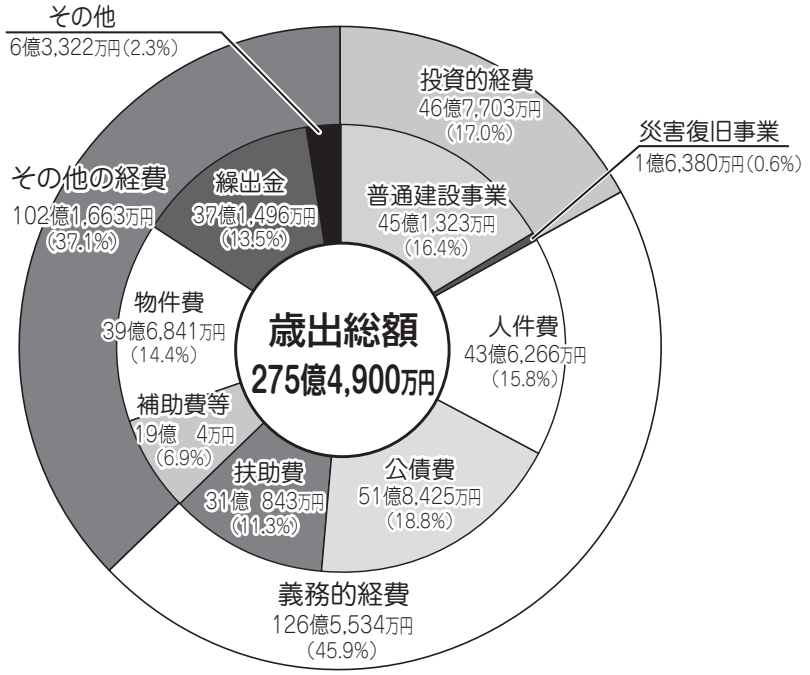
また、今年度は財源不足を補うために財政調整基金から1億1、200万円を繰り入れ、高鷲民俗資料室の整備と明宝デイサービスセンター空調設備更新のための財源として公共施設設備基金から4、000万円を、八幡市街地空き家活用推進のための基金造成の財源として産業振興基金から4、900万円を繰り入れることとしています。

市税収入などの自主財源は、

一般会計の主な使いみち



性質別の使いみち



～用語解説～

■**市税**…市民のみなさんから納めていただく市民税や固定資産税など

■**繰越金**…前年度から繰り越されたお金

■**繰入金**…基金（特定の目的のために積み立てられる資金または財産）などを取り崩して、一般会計へ繰り入れるお金

■**分担金および負担金**…福祉事業や土木事業などに対する負担金

■**使用料および手数料**…住民票などの発行手数料や市営住宅の使用料など

■**市債**…道路や学校などの公共施設を整備するために借り入れるお金（借入金）

■**地方交付税**…国税の定率分を、市の財政状況に応じた一定の基準により、国が交付するお金

■**国、県支出金**…国、県の施策に沿った特定の事業を行う場合などの財源として交付されるお金

■**人件費**…職員、議員などに支払われる給与や報酬など

■**公債費**…主に事業を行うために借り入れたお金（市債）の元利償還金

■**扶助費**…児童や老人などの生活支援、生活保護などに使われる費用

■**普通建設事業費**…道路や学校など、公共、公用施設の建設や整備にかかる費用

■**物件費**…公共、公用施設の維持管理や旅費、交際費、需用費、備品の購入に充てられる費用

■**繰出金**…一般会計から特別会計へ支出される経費

70億361万円で全体の25・4％しかなく、地方交付税や国、県支出金などの依存財源の占める割合が大きなものとなっています。

歳出については、少子化対策や、高齢者などに対する福祉医療や保健に使われる民生費が62億718万円（同0・7％増）、道路整備など市民生活に密接する土木費が30億3、747万円（同4・3％増）、学校建設や学校教育、社会教育に使われる教育費が33億2、435万円（同3・0％減）であり、大きな割合を占めています。また、まちづくりの借金返済にあたる公債費は51億8、425万円（同7・2％減）となり、歳出全体の18・8％となっています。

性質別では、人件費と公債費、扶助費を合わせた義務的経費（同1・6％減）は45・9％と大きな割合を占め、普通建設事業などの投資的経費（同1・4％増）は、17・0％となっています。また、一般会計から特別会計へ支出される繰出金（同6・2％増）の割合も13・5％と大きくなっています。

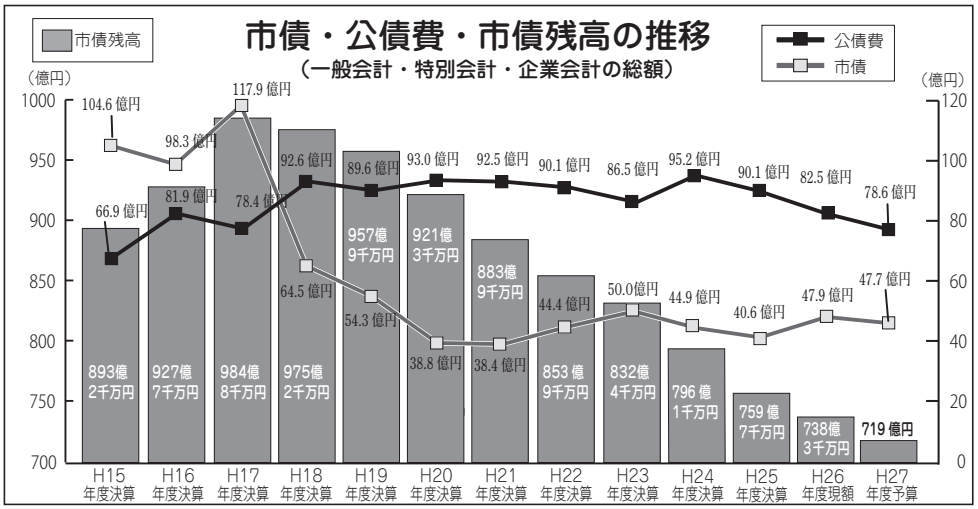
今後も大変厳しい状況が続くと思われ、引き続き職員定数の適正化と公共施設の見直しなどを進め、財政の健全化を最重要課題として、行政改革に取り組んで行く必要があります。

全会計における市債・公債費・市債残高の推移

（収入）　（支出）　（ストック）

ここでは、市が道路や学校などの公共施設を整備するために借り入れるお金（市債）、借り入れたお金の返済金（公債費）、借金の残高（市債残高）について、平成15年度末の合併時から平成27年度（予算）までの間に、どのように推移してきたのかを表とグラフを使って説明します。

▼市債（借入金）の推移…合併時の104億６千万円から比較すると、今年度の当初予算では半分以下の47億７千万円となっています。市の厳しい財政状況から、今後も新たに借りるお金を減らしていく取組を継続します（平成16年度から平成17年度にかけて増えているのは、市民病院建設等により一時的に増加したためです）。



▼公債費（返済金）の推移…
平成20年度の93億円をピークに、今年度の当初予算では78億６千万円となっています。なお、平成24年度は約10億円、平成25年度には約８億円の繰上償還を行ったため、公債費が増加しています。平成26年度にも約３億円の繰上償還を実施しており公債費は、徐々に減額となる見込みです。

▼市債残高（借金残高）…
合併時から平成17年度までは増加し、最大で984億８千万円でした。新年度における残高見込みは719億万円となりますので、10年でピーク時の27.0％を減額しました。今後も借金残高を減らす努力を継続します。

一般会計

単位：億円

年　度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
市　債	70.8	68.7	58.5	46.3	38.4	31.5	33.4	38.7	42.3	34.0	28.4	31.7	31.1
公債費	52.1	59.8	55.1	58.1	61.5	60.9	59.3	62.0	58.2	66.6	62.6	55.9	51.8
うち元金分	42.6	50.3	46.2	49.1	52.6	52.4	51.3	54.5	51.1	60.1	56.9	50.5	47.0
うち利子分	9.5	9.6	9.0	9.1	9.0	8.5	8.0	7.5	7.1	6.5	5.7	5.4	4.8
市債残高	507.6	526.1	538.4	535.6	526.3	505.4	487.5	471.7	462.9	436.8	408.4	389.6	373.7

特別会計

単位：億円

年　度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
市　債	25.2	18.6	14.8	14.3	15.4	6.9	4.8	5.7	6.9	9.8	9.6	15.1	15.4
公債費	10.9	17.4	19.1	22.0	23.2	27.3	28.1	22.6	22.4	22.8	21.4	20.0	20.0
うち元金分	8.7	10.7	12.2	15.0	16.3	20.4	21.6	16.6	16.6	17.2	16.0	14.1	14.9
うち利子分	2.2	6.7	7.0	7.0	6.9	6.9	6.5	6.0	5.8	5.6	5.4	5.9	5.1
市債残高	326.6	334.5	337.2	336.4	334.2	320.7	303.8	292.9	283.3	275.9	269.5	270.6	271.1

企業会計

単位：億円

年　度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
市　債	8.6	11.1	44.6	3.9	0.5	0.4	0.2	0.0	0.8	1.1	2.6	1.1	1.2
公債費	3.9	4.6	4.1	12.5	4.9	4.8	5.1	5.5	5.9	5.8	6.1	6.6	6.8
うち元金分	2.3	2.9	2.5	10.0	2.6	2.5	2.9	3.4	3.8	3.9	4.3	4.9	5.1
うち利子分	1.6	1.7	1.6	2.4	2.3	2.2	2.2	2.1	2.1	1.9	1.9	1.7	1.7
市債残高	59.0	67.1	109.2	103.2	97.5	95.2	92.6	89.2	86.2	83.4	81.8	78.1	74.2

合　計

単位：億円

年　度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
市　債	104.6	98.3	117.9	64.5	54.3	38.8	38.4	44.4	50.0	44.9	40.6	47.9	47.7
公債費	66.9	81.9	78.4	92.6	89.6	93.0	92.5	90.1	86.5	95.2	90.1	82.5	78.6
うち元金分	53.6	63.9	60.8	74.1	71.5	75.4	75.8	74.5	71.5	81.1	77.2	69.5	67.0
うち利子分	13.3	18.0	17.6	18.5	18.2	17.6	16.7	15.6	15.0	14.1	13.0	13.0	11.6
市債残高	893.2	927.7	984.8	975.2	957.9	921.3	883.9	853.9	832.4	796.1	759.7	738.3	719.0

※市債、公債費、市債残高の平成25年度以前は決算の数値です。
※数値は四捨五入により、合計額と合わない場合があります。
※平成26年度、27年度の数字は、今後の決算や補正予算によって変わることがあります。

予算現額 当初予算

平成27年度 当初予算 全会計一覧

会計		平成27年度予算額	平成26年度予算額	増減率(%)	予算の内容
一般会計		275億4,900万円	273億6,300万円	0.7	基礎的な行政サービスに
特別会計	国民健康保険特別会計	58億5,027万円	49億9,149万円	17.2	国民健康保険の運営に
	国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)	5億 480万円	4億7,374万円	6.6	高鷲・和良歯科・和良診療所の運営に
	簡易水道事業特別会計	23億5,065万円	20億2,801万円	15.9	簡易水道の供給や工事に
	下水道事業特別会計	22億6,038万円	22億5,206万円	0.4	下水処理や下水道工事に
	介護保険特別会計	42億5,589万円	39億5,903万円	7.5	介護保険の運営に
	介護サービス事業特別会計	7億1,154万円	7億 546万円	0.9	郡上偕楽園特別養護施設の運営と白鳥病院などで行う介護サービスの運営に
	ケーブルテレビ事業特別会計	1億4,299万円	1億2,970万円	10.2	郡上ケーブルテレビの施設整備に
	駐車場事業特別会計	410万円	404万円	1.5	市営駐車場の管理運営に
	宅地開発特別会計	644万円	551万円	16.9	分譲地の販売及び経費に
	青少年育英奨学資金貸付特別会計	3,144万円	2,316万円	35.8	就学の支援に
	鉄道経営対策事業基金特別会計	1,192万円	1,192万円	0.0	長良川鉄道の経営安定などに
	後期高齢者医療特別会計	5億6,558万円	5億4,727万円	3.3	高齢者の医療に
	小水力発電事業特別会計	1,531万円	0万円	皆増	小水力発電施設の管理運営に
	大和財産区特別会計	1,465万円	1,327万円	10.4	財産区有林の育成に
	白鳥財産区特別会計	1,328万円	1,520万円	▲12.6	財産区有林の育成に
	牛道財産区特別会計	1,561万円	1,311万円	19.1	財産区有林の育成に
	石徹白財産区特別会計	2,942万円	4,073万円	▲27.8	財産区有林の育成に
	高鷲財産区特別会計	2,155万円	2,759万円	▲21.9	財産区有林の育成に
	下川財産区特別会計	364万円	390万円	▲6.7	財産区有林の育成に
	明宝財産区特別会計	3,802万円	3,822万円	▲0.5	財産区有林の育成に
	和良財産区特別会計	881万円	2,392万円	▲63.2	財産区有林の育成に
特別会計 計		168億5,628万円	153億 733万円	10.1	
企業会計	水道事業会計(収益)	3億4,436万円	3億3,076万円	4.1	上水道の供給や上水道工事に
	水道事業会計(資本)	1億1,631万円	1億3,692万円	▲15.1	
	病院事業会計(収益)	43億4,424万円	44億8,760万円	▲3.2	市民病院、白鳥病院の運営に
	病院事業会計(資本)	6億4,059万円	6億4,878万円	▲1.3	
企業会計 計		54億4,550万円	56億 406万円	▲2.8	
総額		498億5,078万円	482億7,439万円	3.3	

※各会計の合計額は四捨五入により合わない場合があります。

平成27年度 がんばる仕事

1. 産業・雇用（地域資源を活かして産業を育てるまち）

（イ）自然と共生した農・林・畜産・水産業を育てます

新規就農総合支援事業……（600万円）
地場農産物拡販奨励事業……（134万円）
農業６次産業化ネットワーク支援事業…（954万円）
新規農業者研修施設整備事業……（1,130万円）
機構集積協力金事業……（1,060万円）
多面的機能支払交付金事業（資源向上支払・共同）
……（1,690万円）
多面的機能支払交付金事業（資源向上支払・長寿命化）……（3,126万円）
多面的機能支払交付金事業（農地維持支払）
……（4,184万円）
ニホンジカ捕獲事業……（1,250万円）
鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業……（3,172万円）
郡上市産材住宅建設等支援事業……（2,040万円）
森林・林業人材育成事業……（263万円）

（ロ）人・もの・情報の集まる商工業を育てます

工場等設置奨励金交付事業……（1,334万円）

市内企業の規模拡大とともに新たな企業進出を促し、雇用の場の創出と拡大を図ります。

雇用奨励金交付事業……（916万円）
中心市街地商店街活性化事業……（140万円）
食の王国づくり事業……（884万円）
新商品開発支援事業……（346万円）
地域に愛される個店支援事業……（500万円）

（ハ）地産地消を推進します

学校給食地産地消推進事業……（91万円）
森林資源活用事業……（500万円）
郡上のやま主安全な自力間伐育成支援事業
……（103万円）
里山林資源の有効活用事業……（56万円）
未利用材の搬出促進事業……（75万円）
県産材需要拡大施設等整備事業……（500万円）

（二）地域産業の核となる観光・交流産業を育てます

観光協会活動事業……（5,400万円）
イベント開催事業……（2,899万円）
郡上八幡城誘客促進事業……（105万円）
フィルムコミッション推進事業……（72万円）
八幡市街地空き家利活用推進事業……（5,400万円）
水のまちづくり推進事業……（1,000万円）

（ホ）雇用の場・機会を創出します

商工会活動事業……（4,180万円）
構造改革支援事業……（3,191万円）
ものづくり協力隊派遣事業……（520万円）
雇用対策推進事業……（101万円）

2. 環境・防災・社会基盤（美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち）

（イ）自然環境を守り、快適な住環境の実現をめざします

空き家活用促進事業……（500万円）
小規模森林整備事業……（301万円）
郡上市景観百景プロジェクト事業……（150万円）
都市計画事業……（1,110万円）
木造住宅耐震補強工事補助事業……（314万円）
公営住宅等ストック総合改善事業……（2,993万円）

（ロ）廃棄物対策を推進し、循環型社会を実現します

北部クリーンセンター大規模修繕事業
……（2,495万円）
郡上クリーンセンター大規模修繕事業
……（１億2,860万円）

廃棄物処理対策について、適切な運営に努め、ごみ減量対策として、４Ｒの推進、分別の徹底、生ごみ減量化の推進等に努めます。

小水力発電活用支援事業……（4,500万円）
県営地域用水環境整備事業……（2,643万円）
住宅用太陽光発電システム設置補助事業
……（360万円）
小水力発電研究事業……（89万円）

（ハ）暮らしの中の安全・安心を守ります

生活安全対策事業……（949万円）
消防施設整備事業……（１億6,841万円）
消防車輌整備事業……（１億1,315万円）
地区集会所耐震補強事業補助金……（4,804万円）
災害対策施設整備事業……（552万円）
ライフライン保全対策事業……（322万円）

（二）利便性と安全・安心の基盤整備を進めます

沿道林修景整備事業……（1,000万円）
合併特例道路整備事業（八幡：神谷・棚井線他１、大和：野口12号線他２、白鳥：越佐為真線他２、高鷲：うぐいす１号線他１、美並：釜ケ滝本線他２、和良：沢迂回路線）……（２億1,200万円）
過疎対策道路整備事業（明宝:岩田～荒田線他３、和良：島方宇山・田中線他２）（１億3,090万円）
辺地対策道路整備事業（大和:剣54号線他３、白鳥:那留ケ野線他３、高鷲：戸谷線他１、美並：森下１号線・２号線他３）……（２億7,770万円）
社会資本整備総合交付金事業（八幡：生屋区内１号線他５、大和：剣64号線他４、白鳥：干田野線他５、高鷲：高鷲牧場１号線他６、美並：深戸～梅原線、明宝：畑佐中央線他６）…（５億6,000万円）
道路ストック総点検事業……（6,059万円）
公共急傾斜地崩壊対策事業（八幡：中柳町地区他１、白鳥：歩岐島地区、美並：八坂地区）
……（1,480万円）
河川自然災害防止事業（白鳥：カワズ洞谷、高鷲：向谷、美並：井戸上谷他１）……（3,900万円）

（ホ）公共交通網を整えます

バス運行経費……（5,842万円）
地方交通対策経費……（7,544万円）
地域公共交通確保維持改善事業……（1,013万円）
長良川鉄道支援対策事業……（1,542万円）
地域公共交通施設整備事業……（607万円）
長良川鉄道近代化整備事業……（1,542万円）
長良川鉄道観光列車整備事業……（4,200万円）
公有民営方式バス車両整備事業……（2,264万円）

（へ）情報基盤を整備・活用し、暮らしの可能性を広げます

防災行政無線整備事業……（1,681万円）
テレワークのまち郡上推進事業……（106万円）
社会保障・税番号システム整備事業…（1,129万円）
携帯電話等エリア整備事業……（758万円）

3. 健康・福祉（支えあい助け合う安心のまち）

（イ）安心して子どもを産み、育てることのできるよう支援を充実します

小中学生医療費助成事業（市）……（7,333万円）
高校生等医療費助成事業（市）……（995万円）
がんばれ子育て応援事業……（1,510万円）
放課後児童健全育成事業……（1,323万円）
子育て世帯臨時特例給付金事業……（2,166万円）
妊婦健診……（3,556万円）
母子１ヵ月健診事業……（238万円）

子育ての応援として、母子１ヵ月健診にかかる費用を郡上市が負担します。

一般不妊治療費助成事業……（165万円）

（ロ）心身とも健やかな暮らしの実現をめざします

自殺予防対策事業……（184万円）
予防接種事業……（8,651万円）
基本健診……（965万円）
がん検診……（7,624万円）

（ハ）自立を支援できる総合福祉をめざします

臨時福祉給付金事業……（4,975万円）
重度心身障害者医療費助成事業…（２億7,052万円）
障害者自立支援給付事業……（８億2,086万円）
シニアクラブ助成事業……（852万円）
寝たきり高齢者等介護者慰労事業……（1,239万円）
介護ヘルパー養成事業……（36万円）
高齢者生活支援サポーター養成事業……（25万円）
生活保護扶助経費……（２億2,543万円）

4. 教育・文化・人づくり（香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち）

（イ）「確かな学力」と「豊かな心」を育てる教育活動と教育環境を充実します

夢づくり教育事業……（419万円）
郡上学－小学生体験活動推進事業……（47万円）
小学校校舎等整備事業……（２億5,209万円）
小学校耐震補強事業……（６億3,368万円）

耐震補強が困難な小川小学校（明宝）の改築を実施し、平成27年度中にすべての小中学校施設の耐震化を完了します。

郡上学－中学生体験活動推進事業……（363万円）
中学校耐震補強事業……（２億4,842万円）

（ロ）市民が地域文化に触れる機会を広げます

郡上学推進事業……（268万円）
文化振興事業……（735万円）
郡上市史編纂事業……（331万円）
文化財保護事業……（839万円）
伝建修理・修景事業……（1,549万円）
八幡城跡保存管理事業……（453万円）

（ハ）スポーツを通じて交流の機会を広げます

生涯スポーツ振興事業……（182万円）
少年スポーツ推進事業……（1,336万円）
体育協会支援事業……（789万円）

（二）生涯学習の充実を図り、地域を担う人材育成の機会を広げます

学校図書館整備充実事業……（873万円）
生涯学習振興事業……（953万円）
図書等整備事業……（1,424万円）

5. 自治・まちづくり（市民と行政の協働により自律するまち）

（イ）市民と行政の協働によるまちづくりの仕組みをを整えます

郡上市市民協働センター事業……（600万円）
魅力ある地域づくり推進事業……（427万円）
地域おこし協力隊派遣事業……（1,150万円）
過疎地域自立促進事業……（1,520万円）

（ロ）すべての市民が尊重される地域社会をめざします

ふれあい交流事業……（270万円）
婚活イベント企画運営事業……（65万円）

（ハ）交流・連携によるまちづくりを推進します

大都市ネットワーク構築事業……（169万円）
交流・移住促進事業……（625万円）

（二）市民にとって身近な市役所をめざします

振興事務所窓口業務実施事業……（381万円）
総合案内業務事業……（182万円）

（ホ）市民に分かりやすい開かれた市政を進めます

マスコットキャラクター啓発事業……（237万円）
ホームページ管理経費……（164万円）

（へ）成果を重視する効率的な行財政運営を進めます

庁舎等整備事業……（5,895万円）
総合計画策定事業……（422万円）

国や県の方針を受け、郡上市総合計画策定に向けて市民のみなさんとともに、地方創生推進に取り組みます。

斎場整備事業……（1,903万円）

6. 地域振興（個性あふれる地域づくりを推進するまち）

地域振興推進事業……（1,960万円）